

(27年5月)

# 沖縄振興費、5億円減

## デニー県政に露骨圧力

内閣府は21日の内閣総理大臣官邸にて、沖縄振興調査会の合意で、2023年度予算案の沖縄振興費は前年度比5億円減の267億円となると報告しました。沖縄県側が求めた3000億円台に達しなかったのは2年連続。名護市辺野古相(同)が21年度まで

内閣府は21日の内閣総理大臣官邸にて、沖縄振興調査会の合意で、2023年度予算案の沖縄振興費は前年度比5億円減の267億円となると報告しました。沖縄県側が求めた3000億円台に達しなかったのは2年連続。名護市辺野古相(同)が21年度まで

の米軍新基地建設に反対する玉城デニー県政への露骨な圧力です。

沖縄振興費を巡っては、13年末に仲井真弘多知事(当時)が辺野古沿岸の埋め立てを承認する際、安直(三首)田を計上していました。

毎年3000億円を確保すると約束。この期間が終わった22年度は10年ぶりに大台を割り込みました。今年8月の概算要求では、金額を示さない事項要求を除いて2798億円を計上しています。